

あなたの豊かな想像力で「妄想世界旅行」へ行ってみませんか。

南米編

# もう 妄想世界旅行

外国の文化を知る！理解する！さまざまな人たちと言葉を交わす！人とつながる！  
日本以外の国のことを知ると、新たな発見があり、自分の世界が広がるかも…？  
外国に行きたい！国のことをもっと知りたい！でも旅をする時間がなくて…。

そんなあなた！ぜひ、一緒に「妄想世界旅行」へ出かけましょう。

今回は「旅行で使えるスペイン語」のレッスンを受けて、ポリビアとブラジルへ妄想旅行に出かけます！



2017年 12月10日(日) 13:30~16:00

場 所：みえ県民交流センター（三重県津市羽所町 700 アスト津 3 階）

対 象：外国の文化・語学に関心がある方

参加費：無料

定 員：30 名

申込締切：2017 年 12 月 1 日（金） ※申込については裏面をご確認ください。

主 催：みえ県民交流センター指定管理者 特定非営利活動法人 みえ NPO ネットワークセンター  
多文化共生理解イベント実行委員会：三重県／（公財）三重県国際交流財団（MIEF）／ JICA 三重県デスク  
協力団体：NPO 法人日本ポリビア人協会

## 【問合せ・申込み先】

みえ市民活動ボランティアセンター（指定管理者：特定非営利活動法人みえ NPO ネットワークセンター）

TEL：059-222-5995 FAX：059-222-5971 E-mail：center@mienpo.net

URL：http://www.mienpo.net/center/

講師（ボリビア紹介&スペイン語レッスン）



ロサリオさん

南米ボリビアのラパス出身。日本人と結婚し3人の子どもがいます。1989年、一家で来日。人が多いことや、メガネをかけた男性の多さ、また狭いアパートにも驚きました。当時の日本語能力はゼロで、言葉や習慣があまりにも違い過ぎて毎日涙を流しました。しかし、必死で日本語を勉強し、1995年の阪神・淡路大震災では、大阪市で通訳として不安に陥っていた外国人住民の支援をしました。外国人労働者から給与未払いなど、つらい声を多く聞いた私は団体を設立、スペイン語による相談窓口を始めました。

講師（ブラジル紹介）



ウィルソンさん

私の出身地、サンパウロ市にある大きな日系人コミュニティのおかげで、幼い頃から日本の文化に関心を待ち、語学学校で日本語を勉強し、大学では日本文学を専攻しました。今年の4月より三重県に国際交流員として勤めています。勉強するだけでは理解できなかった、興味深い「生」の日本文化を日々体験中です。文化は実体験をするのが何よりですが、残念ながらブラジルは日本から遠く、簡単に行けるところではありません。しかし、ブラジルに興味をお持ちの方は、ぜひ、この機会に互いに交流し、ブラジルを身近に感じてもらいたいと思います。

1 スペイン語レッスン

旅行で使えるフレーズを学び、実際に使ってみましょう！

↓ ここから妄想世界旅行の始まりです！

※注 妄想旅行ですので、実際には飛行機搭乗はございません。



2 ボリビア到着 → ボリビアの国紹介・クイズ → 離陸



3 ブラジル到着 → ブラジルの国紹介・クイズ → 帰国



4 三重県ダイバーシティ社会推進課、(公財)三重県国際交流財団(MIEF)、JICA 三重県デスクからのお話

【12月10日 多文化共生理解イベント2017 妄想世界旅行～南米編～ 参加申込書】

※申込締切：12月1日（金） FAX、Email (center@mienpo.net) で先着順に受け付けます。

お名前：

QRコードからもお申込みできます

電話番号：

FAX 番号：

メールアドレス：



送付先 FAX : 059-222-5971